

9月定例会

行田市地球温暖化対策基金条例など
21議案を可決・認定・同意



9月定例会初日の様子

9月定例会には、市長提出議案22件が提出され、継続審査とされた1議案を除く21議案を可決・認定・同意としました。

主な議案の内容と採決の結果は次のとおりです。

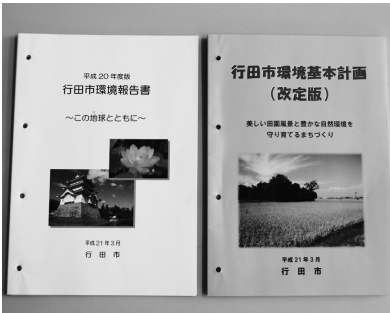
市長提出議案

条例
地球温暖化対策の
推進

○行田市地球温暖化対策基金
条例（原案可決）

地球温暖化問題については、21世紀中に平均気温が上昇し、世界の多くの地域において干ばつや洪水などの異常気象が頻発するとともに、穀物生産への影響、感染症による被害の拡大など、人間の健康や社会経済活動にも広汎かつ深刻な影響を及ぼす恐れがあると予測されています。本市においても、行田市環境基本計画に基づき地球温暖化問題に対する施策を更に推進する必要があります。

また、東日本大震災に伴い原子力発電の安全性が問題視され、電力供給が逼迫してい



行田市環境基本計画

ることもあり、再生可能エネルギーの活用が注目される状況にあります。社会的な機運の高まりから、節電・省エネ対策や再生可能エネルギーの普及促進を通じた温暖化対策を実施する好機と捉え、本市においても積極的に取り組むべきと思料されます。

本市の地球温暖化対策事業の推進に要する財源に充てる基金を創設するため本条例を制定するものです。

なお、実効性を確保するには、短期間で集中的に実施する方策が求められます。そのため、基金設置期間は平成26年度末までとするものです。

人事案件

○行田市副市長の選任につき
同意を求めるについて（同意）

市長から新たに山崎明弘氏の副市長選任の同意を求められ、これに同意しました。

○行田市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて（同意）

行田市教育委員会委員、小暮照子氏の任期が、平成23年

9月30日をもって満了することから市長から新たに阿部祐見子氏の任命につき同意を求められ、これに同意しました。

○行田市公平委員会委員の選任につき同意を求めるについて（同意）

行田市公平委員会委員 杉山定男氏の任期が、平成23年10月18日をもって満了するため、市長から新たに岡部のお子氏の選任につき同意を求められ、これに同意しました。

決算
8会計の決算を
認定

平成22年度一般会計歳入歳出決算認定については、決算審査特別委員会による閉会中の継続審査としました。また、水道事業会計並びに以下7特別会計（国民健康保険事業、老人保健事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業、交通災害共済事業、下水道事業、南河原地区簡易水道事業）の歳入歳出決算については、所管の常任委員会で審査を行い、決算認定されました。

補正予算
補正総額
4億4100万円余り

○平成23年度行田市一般会計補正予算（原案可決）